

タイルボンド

つくピタ

陶磁器質タイル用接着剤 合成樹脂系エマルジョン系 (タイプII)

乾燥下地施工型



←20kg缶



←4kg缶
(1ケース4個入)

3拍子
そろった **高性能**

Simply
容易に

Quickly
はやく

Perfect
完璧に

ほぼ乾燥している下地に張り付けた後、
間欠的に水及び温水の影響を受ける箇所に用いるタイプ。

名 称	つくピタ
製品の呼び方	アクリル樹脂エマルジョン系 陶磁器質タイル用接着剤(タイプII)
正 味 質 量	20kg・10kg・4kg
適 用 タ イ ル	陶器質内装タイル、磁器質内装タイル (プランカ)、内装ユニットタイル
張 付 け 可 能 時 間	20分以内 (20℃、65%RH)
1 回 当 たり 塗 布 面 積	2～3㎡
有 効 期 限	6ヶ月
標 準 使 用 量	1～1.5kg/㎡

適用場所

屋 内

適用下地

合板、ALCパネル、石膏平ボード、
モルタル、石綿スレート、石膏プラスター

適用タイル

陶器質内装タイル
磁器質内装タイル(プランカ)
内装ユニットタイル



関西パテ化工株式会社

低臭化・VOCをカット! 性能作業性もアップ!

注意事項

- 接着不良の原因になる水分、油分、ホコリ、レイタンス等はとり除いてください。
- いったん缶を開けたら、水分が蒸発しないよう完全密封し保存してください。
- 浴槽、床、外部、ガラスや鉄板等の非吸水下地への施工はさけてください。
- 皮張りしてタイルのくらい付きが悪い時は、接着剤を掻き取ってもう1度塗り直してください。
- つくピタは乾かないと強度が出ません。下地が乾燥していることとつくピタが十分に乾燥してから目地詰めをするよう、特に注意してください。
- つくピタは5℃以下での貯蔵や使用は避けてください。
- 道具類は使用后、直ぐに水洗いしてください。
- 保管には直射日光を避けると共に、凍結が起こらないよう気温の変化に注意してください。

試験成績

試験項目	試験結果	規定 (JIS A 5548 : 2003) で定められた品質
貯蔵安定性	変化なし	容積と粘度に著しい変化のないこと。
接着強さ	標準	173.6N/cm ² 58.8N/cm ² 以上
	乾燥・水中	86.7N/cm ² 29.4N/cm ² 以上
	熱劣化	86.0N/cm ² 29.4N/cm ² 以上
	低温硬化	218.6N/cm ² 29.4N/cm ² 以上
	アルカリ水中	56.2N/cm ² 29.4N/cm ² 以上
耐熱性	安定	60℃、2時間4.5kgのおもりで安定していること。
ずれ抵抗性(100角)	ずれなし	ずれの生じないこと。

⚠ 取り扱いの注意

● 本品を誤って飲み込んだ場合は、病院へ行きその事を告げて、治療を受けてください。また、目に入った場合は、清水で15分間以上良く目を洗浄し、痛み、違和感が残るようであれば眼科へ行きその事を告げて治療を受けてください。衣服に付いた場合は直ちに脱いで、皮膚に付いた場合は、清水で良く洗い流してください。● 施工に際し、臭気が強く感じられたら、換気を行ってください。● 残材、洗い水などは河川、池、湖、下水、地下水等を汚染する可能性のある場所に捨てないでください。● 容器などの処理は、産業廃棄物処理業者に依頼してください。

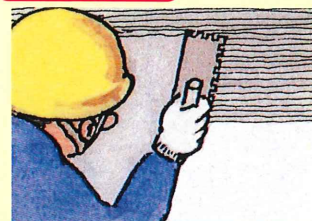
つくピタ施工手順

1. 接着剤塗布



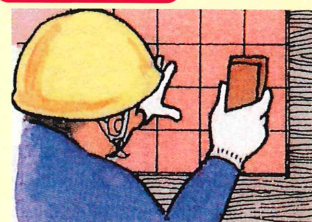
金ゴテを用いて均一に約3mm厚に塗布してください。(1~2㎡以内)

2. クシ目ゴテ



3mmのクシ目ゴテ、クシペラ等を用いてクシ目を立ててください。

3. タイル張付け



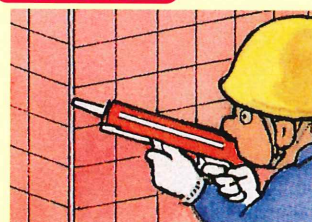
直ちにモミ込むように張付け、タタキ板等で十分に押さえてください。時々1~2㎡ごとに貼付けたタイルを剥がし、タイル裏面への接着剤(つくピタ)の付着が充分あることを確認しながら張り進めてください。

4. 養生



張付け後夏期1日以上、その他の時期は2日以上養生してください。タイルの裏足が高い場合は厚く塗布するか、タイル面にも塗り付けて充分に接着するようにしてください。

5. 目地詰め



よく乾燥させてから目地詰めを行ってください。入隅部や収納家具との取り合い等は伸縮目地を設けてください。また、下地の収縮の恐れのある場合は、弾性目地を用いてください。